

2009年7月3日

日本YWCAビジョン2015委員会 御中

民主党政策調査会

衆議院選挙に向けたアンケートの回答

(回答)

自衛の範囲を超えた武力行使や、国連決議によらない海外での武力行使を結果的に認めるような改憲には反対です。一方で、いくら9条を墨守してみても、時々の内閣の都合で事実上の解釈変更が進んでいます。政府が行う自衛権行使や国際協力について、国民が憲法の明文できちんと歯止めを設ける必要性が高まっています。国連憲章に対応したより厳格な「制約された自衛権」の考え方や、戦後わが国が培った「専守防衛の原則」、国会による厳格な民主的統制を憲法上明確にし、時々の内閣の解釈によって自衛権が恣意的に行使されないようにすることが重要だと考えます。このように自衛隊の「できないこと」を明確にするという観点から、憲法9条問題について考えます。